

清水はやとニュースレター KI-ZU-NA

さいたま市長
清水はやと
令和7年12月号

手続きがぐっと楽になる「書かない窓口」

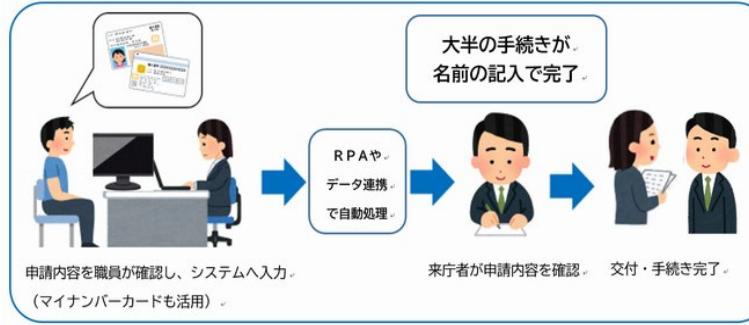
～来年1月には全10区役所でスタート！

住民票など証明書発行の際に、申請書への記入が手間だと思ったことはありませんか？

区役所窓口で申請書に名前を記入していただくだけで手続きが完了する「書かない窓口」が、先行実施していた西区に加え、10月29日から浦和区・南区・岩槻区でもお使いいただけすることになりました。

市民の皆さんには申請書類に名前を記入してもらうだけ。窓口職員がシステムに代行入力し、手続き完了です。特に、これまで書類記入が難しかったご高齢者や障害をお持ちの方、小さなお子さん連れの方などに気兼ねなく窓口をご利用いただければと思います。

来年1月30日には残り6区役所にも導入予定です。最も身近でもっと利用しやすい区役所へと、更なる「シンカ」に取り組んでまいります。



【プロフィール】

昭和37年3月25日生まれ
平成21年5月～さいたま市長
現在5期目。ほかに指定都市市長会副会長、さいたま市社会福祉協議会会長、日本サッカーを応援する自治体連盟会長など
趣味はマラソン、手話ダンス、茶道
ラーメン、スイーツが大好き
座右の銘は「素志貫徹」

大宮盆栽村開村100周年 未来へつなぐ歴史と魅力

大宮盆栽村の開村100周年である今年は、4月の記念シンポジウムを皮切りに、大阪万博への出展、記念式典の開催、大宮盆栽美術館の夜間ライトアップや武蔵一宮氷川神社でのプロジェクションマッピングなど多彩な事業を展開しています。文化・観光・経済の各方面からさいたま市が誇る大宮盆栽の魅力と価値を発信し、次の100年へとつなぎます。

